



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 タムラ製作所  
 コード番号 6768 URL <http://www.tamura-ss.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 経営管理本部長 (氏名) 橋口 裕作

TEL 03-3978-2031

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	62,811	6.3	4,182	11.0	4,316	14.0	3,235	0.9
29年3月期第3四半期	59,093	5.2	3,767	23.3	3,787	26.9	3,264	84.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,925百万円 ( %) 29年3月期第3四半期 12百万円 ( 98.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	39.45	39.21
29年3月期第3四半期	39.79	39.57

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	78,801	41,953	52.7
29年3月期	76,353	38,588	50.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 41,558百万円 29年3月期 38,388百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		4.00		5.00	9.00
30年3月期		4.00			
30年3月期(予想)				5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,700	6.4	5,400	5.5	5,400	6.1	3,600	3.4	43.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	82,771,473 株	29年3月期	82,771,473 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	503,805 株	29年3月期	752,582 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	82,011,994 株	29年3月期3Q	82,029,102 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は緩やかな回復基調が継続し、我が国経済も総じて堅調に推移いたしました。当社グループに関わるエレクトロニクス市場では、産業機械関連や自動車関連などの需要の高まりが継続しております。しかし足元では、一部の部材調達の遅延や銅などの素材価格の上昇、為替変動などの懸念事項も生じております。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の状況といたしまして、売上高は628億1千1百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益は41億8千2百万円（同11.0%増）、経常利益は43億1千6百万円（同14.0%増）と増収増益となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億3千5百万円（同0.9%減）と微減しておりますが、これは前年同四半期にマレーシアに所在する当社連結子会社における土地及び建物の譲渡による固定資産売却益の特別利益への計上があったことによるものです。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、売上高はセグメント間の内部売上高を含めており、セグメント利益はセグメント間取引消去及び本社部門負担の未来開発研究費用控除前の営業利益と調整を行っております。

#### ① 電子部品関連事業

電子部品関連事業では、秋口以降も電動工具用のチャージャや産業機械向けのトランス・リアクタが引き続き好調に推移すると共に、総じて堅調な受注が続いております。しかし足元では、一部の部材調達の遅延や値上げ、銅などの素材価格の上昇、為替変動などの懸念事項も生じております。

その結果、売上高は413億9千万円（前年同四半期比7.0%増）、セグメント利益は18億1千6百万円（同5.3%減）となりました。

#### ② 電子化学実装関連事業

電子化学事業は、秋口以降スマートフォンの新モデル量産対応を中心にフレキシブル基板用ソルダーレジストの売上が増加したほか、車載向けの高信頼性ソルダーペーストなどが堅調に推移いたしました。実装装置事業では、自動車関連や電子部品メーカー向けのリフロー装置が引き続き堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は186億9千6百万円（前年同四半期比6.4%増）、セグメント利益は25億3百万円（同15.8%増）と、増収増益となりました。

#### ③ 情報機器関連事業

情報機器関連事業は、セキュリティ機器やワイヤレスマイクロホン関連の需要一巡に伴い前年比較で売上高の減少傾向が続いておりますが、放送局向けを中心とした音声調整卓（ミキサー）の拡販や、通信事業者向けの監視装置の更新対応により収益確保を進めております。

その結果、売上高は27億7百万円（前年同四半期比5.4%減）と減収になりましたが、利益面では通信事業者向けの監視装置が牽引し、セグメント利益は2億7千6百万円（同92.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前期末比24億4千7百万円増の788億1百万円となりました。これは主に、当社坂戸工場及び国内子会社工場の建て替えなどにより有形固定資産が18億6千5百万円増加し、また、企業買収に伴うのれんが6億3千1百万円計上されたことなどによります。

当第3四半期末の負債合計は、前期末比9億1千6百万円減の368億4千7百万円となりました。これは主に、有利子負債が14億7千9百万円減少したことなどによります。

当第3四半期末の純資産合計は、前期末比33億6千4百万円増の419億5千3百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上などにより株主資本が24億9千万円増加し、その他有価証券評価差額金が4億2千8百万円増加したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月7日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,463	14,707
受取手形及び売掛金	19,896	21,457
商品及び製品	4,418	5,258
仕掛品	1,536	1,922
原材料及び貯蔵品	4,734	5,363
繰延税金資産	625	568
その他	2,163	2,425
貸倒引当金	△178	△97
流動資産合計	52,659	51,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,887	17,760
減価償却累計額	△10,680	△10,835
建物及び構築物(純額)	6,206	6,925
機械装置及び運搬具	15,952	16,070
減価償却累計額	△12,783	△12,804
機械装置及び運搬具(純額)	3,169	3,266
工具、器具及び備品	9,797	9,992
減価償却累計額	△8,473	△8,594
工具、器具及び備品(純額)	1,324	1,397
土地	5,710	5,866
リース資産	791	727
減価償却累計額	△385	△401
リース資産(純額)	405	326
建設仮勘定	138	1,038
有形固定資産合計	16,955	18,821
無形固定資産		
のれん	204	797
リース資産	233	219
その他	420	536
無形固定資産合計	858	1,554
投資その他の資産		
投資有価証券	4,131	4,768
退職給付に係る資産	956	1,334
繰延税金資産	128	131
その他	707	630
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	5,879	6,818
固定資産合計	23,693	27,194
資産合計	76,353	78,801

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,098	11,775
短期借入金	3,189	4,228
1年内返済予定の長期借入金	3,544	6,954
リース債務	225	201
賞与引当金	1,097	569
役員賞与引当金	70	51
移転損失引当金	16	17
その他	3,944	4,031
流動負債合計	23,186	27,830
固定負債		
長期借入金	9,832	4,004
リース債務	456	379
繰延税金負債	426	704
移転損失引当金	94	81
退職給付に係る負債	3,236	3,359
その他	530	487
固定負債合計	14,577	9,016
負債合計	37,764	36,847
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,829	11,829
資本剰余金	17,036	17,036
利益剰余金	10,453	12,951
自己株式	△281	△288
株主資本合計	39,039	41,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	321	750
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	866	941
退職給付に係る調整累計額	△1,837	△1,662
その他の包括利益累計額合計	△650	28
新株予約権	127	143
非支配株主持分	72	250
純資産合計	38,588	41,953
負債純資産合計	76,353	78,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	59,093	62,811
売上原価	41,071	43,279
売上総利益	18,022	19,531
販売費及び一般管理費	14,254	15,348
営業利益	3,767	4,182
営業外収益		
受取利息	44	43
受取配当金	65	64
持分法による投資利益	149	155
その他	116	84
営業外収益合計	374	347
営業外費用		
支払利息	194	165
為替差損	88	3
その他	72	45
営業外費用合計	355	214
経常利益	3,787	4,316
特別利益		
固定資産売却益	669	6
債務保証損失引当金戻入額	17	—
投資有価証券売却益	—	122
負ののれん発生益	—	2
特別利益合計	686	132
特別損失		
固定資産除売却損	77	90
減損損失	117	—
特別退職金	102	—
投資有価証券売却損	—	29
特別損失合計	297	120
税金等調整前四半期純利益	4,175	4,328
法人税、住民税及び事業税	750	905
法人税等調整額	161	173
法人税等合計	912	1,078
四半期純利益	3,263	3,249
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,264	3,235

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	3,263	3,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	428
繰延ヘッジ損益	△1	1
為替換算調整勘定	△3,435	49
退職給付に係る調整額	283	174
持分法適用会社に対する持分相当額	△282	22
その他の包括利益合計	△3,251	676
四半期包括利益	12	3,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24	3,907
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子部品 関連事業	電子化学 実装関連 事業	情報機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	38,683	17,523	2,843	59,050	42	59,093	—	59,093
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	45	18	70	458	528	△528	—
計	38,689	17,569	2,861	59,120	501	59,622	△528	59,093
セグメント利益又は 損失(△)	1,918	2,161	143	4,222	△52	4,170	△402	3,767

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸・倉庫業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△402百万円には、セグメント間取引消去59百万円及び各報告セグメントに配賦していない本社部門負担の未来開発研究費用△461百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子部品 関連事業	電子化学 実装関連 事業	情報機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	41,390	18,644	2,699	62,734	76	62,811	—	62,811
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	52	8	60	501	561	△561	—
計	41,390	18,696	2,707	62,794	578	63,373	△561	62,811
セグメント利益又は 損失(△)	1,816	2,503	276	4,596	70	4,666	△484	4,182

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸・倉庫業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△484百万円には、セグメント間取引消去49百万円及び各報告セグメントに配賦していない本社部門負担の未来開発研究費用△533百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「電子化学実装関連事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間にElsold GmbH & Co. KGの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めたことから、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、630百万円であります。なお、当該金額は暫定的に算定された金額であります。